

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	34	高齢化に伴い、以前に比べ転倒のリスクが多くなったり、持病の悪化や重度化しており急変する可能性が高くなっている。	持病の把握、現在の状況を常に頭に入れながら介護を行い、急変時の初期対応、応急処置ができる様に技術を身につける。	以前にも増し利用者個人の状態等嘱託医にも話を伺いながら研修、勉強会を設け訓練を行う機会も増やしていく。	3ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。